

防災塾

No.8

今回から3回に渡って家財（家具や家電製品などの生活用の動産のこと）への地震対策を紹介します。

地震で「死んだり・ケガ」しないためには対策が必要です。

- **日中居る部屋（居間・子供部屋等）を安全な場所にする。**
⇒室内の家財を最小限にし、それらに対して転倒・移動・飛散防止対策をすること。
- **寝室を安全な場所にする。**※無防備で一番危険な部屋。
⇒家財を置かないこと、置く場合は前述のような対策をすること。
- **台所を安全な場所にする。**
⇒食器棚・冷蔵庫などの家財に転倒防止、電子レンジ・キッチン用品・食器などに移動・飛散防止対策をすること。
- **安全に避難できるようにする。**
⇒避難通路に邪魔になる物を置かないこと。
- **飛散した物（食器・ガラス・小物など）でケガをしないようにする。**
⇒安全に歩くために、靴・スリッパなどを身近に置くこと。

今回は、室内の対策例-1を紹介します。

家具の固定
転倒防止具（貼付けタイプ）と
ストッパー（滑り止め）を使用

※下に滑り止めシートを
貼り付けて使用

家具の固定
L金具（壁内の木部にネジ止め）と
ストッパー（滑り止め）を使用

テレビ台とテレビの移動防止
滑り止めシートと
家具の滑り止めを使用

4箇所に使用

台所
吊戸棚の下

冷蔵庫の
上面

冷蔵庫の固定
市販品で自作し、突っ張り棒として使用

※対策例について

- ・これらの対策は地震から少しでも身を守るために行うもので、絶対的な安全を保障するものではありません。自己責任で行うこと。
- ・対策器具は、ホームセンターやインターネットで購入出来ます。

地震に無関心では、自分や家族を守れません。
ぜひ、今後開催する「防災塾」へ足を運んでください。

「防災塾」の開催日は階段下掲示板へ貼り出します。
「防災塾」塾長・防災士 竹内 一三 ☎046-254-7137
後援：相武台グリーンパーク災害対策合同会議